



2024年11月8日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 寺本 直樹
(コード番号 6573 グロース)
問合せ先 取締役 CFO 野口 敦司
(TEL. 03-6435-7130 (代表))

当社子会社 and health 株式会社と株式会社精美堂との業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である and health 株式会社（以下「and health」といいます）と、株式会社精美堂（本社：埼玉県熊谷市、代表取締役：鈴木伸也 以下「精美堂」といいます。）との間で業務提携を行うことを決議しましたので、お知らせします。

記

1. 業務提携の理由

and health は、健康機器・美容機器の製造／販売 酸素ボックス等の高気圧酸素機器及び酸素発生機の設計、開発、製造、及び販売を主な事業として展開しています。

主要商品である酸素ボックスについては、現在は接骨院などのクリニック・医療施設、フィットネスクラブ、個人宅などを主なターゲットとして営業活動を展開しています。

またこれ以外にも、福利厚生の一環として中小企業における社内導入についての問い合わせを複数頂いており、今後の展開として、こうした企業の総務部門への販路の確保が課題となっていました。

精美堂は、印鑑の製造販売業として大正12年に創業され、現在ではこれに加えて名刺・封筒・チラシ・年賀状などの業務用向け小ロット印刷物、さらにはOA機器・オフィス家具の販売を手掛ける企業です。

伝統と技術を生かした各種印鑑の製作と企業活動をサポートする幅広い商品展開に定評があり、主に企業の総務部門を対象とした事業展開を行っています。

その顧客層は、銀行などの金融機関からメーカー等の一般企業、さらに教育機関、官公庁まで、大手を中心に約1,200社以上に広がっています。

この度、当社と精美堂は、企業の総務部門に対する社員の福利厚生ニーズを対象とした健康機器の営業活動について、共同で取り組むこととなりました。

and health の製造する酸素ボックスの営業先として、今まで and health が主要ターゲットとしてきたクリニックや医

療施設に加えて、精美堂の既存顧客である大手中心の企業総務部門・福利厚生担当に対して共同で営業活動を展開します。

すでに精美堂からの紹介により、社員への福利厚生を目的として、1社(※)への導入を実施しております。

※導入された1社は、当社株主である株式会社玉光堂(以下、「玉光堂」と言います)及びそのグループ企業には該当しません。

本業務提携により、両社はともに新たな収益源の確保を目指します。

と同時に、and healthは営業活動を通じて企業総務部門における福利厚生の実態とニーズを直接把握することで、商品ならびにその宣伝・販促活動の改善を図ることができます。

また精美堂においては、酸素ボックスという受注生産型の商材を提案することで、在庫リスクを抱えることなく、「福利厚生」「社員の健康維持」という新しいテーマで、顧客との関係性をさらに強化することができます。

なお本業務提携にあたっては、玉光堂に対して、同社のグループ企業である精美堂の紹介を当社より依頼しました。紹介にあたり当社から玉光堂に対する紹介料等の支払いは発生しておりません。

以上の経緯から玉光堂より紹介された精美堂と当社は、協議を経て諸条件を調整したうえで、今回の決定に至りました。

2. 業務提携の内容等

精美堂とand healthは、本提携により、以下の事業についてそれぞれのノウハウを提供し、企画・開発・設計・生産・販売・提供の多面において協業を進めてまいります。

①企業総務部門を対象とした健康機器の販売

②上記販売活動を推進するためのマーケティング活動(調査・販促物作成・提案資料の作成など)

なお本提携により、精美堂とand healthには酸素ボックスを中心とした健康機器の売上による収益が、精美堂においては商品の仕入原価が費用として発生します。

3. 業務提携の相手先の概要

(1)	名 称	株式会社精美堂
(2)	所 在 地	埼玉県熊谷市江南中央一丁目7番地2
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 鈴木伸也
(4)	事 業 内 容	印鑑の製造販売・印刷・オフィス機器・オフィス家具の販売
(5)	資 本 金	10,000千円
(6)	設 立 年 月 日	1951年8月11日

(7) 大株主及び持株比率	株式会社玉光堂ホールディングス (100%)		
(8) 上場企業と当該会社との間の関係	資本関係	当社の株主です。 1,100,000株 (持株比率2.68%)	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財務状況 (単位:千円)			
決算期	2022年3月期	2023年2月期	2024年2月期
純資産	175,933	176,183	455,194
総資産	521,027	481,923	814,463
1株当たり純資産(円)	8,796	8,809	22,759
売上高	476,986	427,975	627,186
営業利益	▲3,617	3,250	41,517
経常利益	▲7,067	313	41,049
当期純利益	▲7,237	249	37,840
1株当たり当期純利益(円)	▲361	12	1,892
1株当たり配当金(円)	0.00	0.00	0.00

※2023年2月期においては決算期に変更があったため、11ヶ月分の数値になっております。

4. 日程

- (1) 取締役会決議日：2024年11月8日
- (2) 契約締結日：2024年11月11日
- (3) 事業開始日：2024年11月11日

5. 今後の見通し

本件が当社の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

以上